

II. 委員会報告

II. 委員会報告

(1) 精度管理・安全性評価委員会報告

国立病院機構名古屋医療センター	遠藤 登喜子
筑波メディカルセンター	植野 映
聖路加国際病院	角田 博子
川崎医科大学	中島 一毅

I. 委員会の位置づけ

本委員会の役割は、研究参加団体（乳がん検診実施施設）の技術・体制的指標に関する状況を把握し、改善を勧告することにある。研究参加団体のあるべき基準としては、マンモグラフィ検診においては07年がん検診に関する検討会報告を、乳房超音波検診においては超音波による乳がん検診ガイドラインに準拠している。

基準を再掲する。

1. マンモグラフィ：乳がん検診のためのチェックリスト（検診機関用）

1) 撮影の精度管理

- (1) 乳房エックス線撮影装置が日本医学放射線学会の定める仕様基準を満たしているか
- (2) 乳房エックス線撮影における線量および写真の画質について、第三者による外部評価を受けているか
- (3) 撮影技師はマンモグラフィの撮影に関するマンモグラフィ検診精度管理中央委員会（精中委）による研修の修了を原則としているか

2) 読影の精度管理

- (1) 読影に従事する医師はマンモグラフィの読影に関する精中委の研修を修了し、認定取得を目標としているか

読影は二重読影であるか（うち1人は精中委の評価試験の結果がAまたはBである）

2. 超音波検診：超音波による乳がん検診ガイドライン

1) 装置の必要条件と操作法

- (1) 超音波診断装置（別項・施設基準に示す）
- (2) 超音波振動子の操作および画像記録

検査は熟練した技師（臨床検査技師，診療放射線技師，看護師）または医師が行う。検査を担当する技師，医師は日本乳腺甲状腺超音波診断会議（JABTS）教育委員会主催または共催の2日間の乳房超音波講習会を受講していることが必須である。また技師は日本超音波医学会の定める超音波検査士の資格を有していることが望ましい。

操作は用手が原則であるが，全乳房自動スキャナが市販され，また開発されているので今後の発展に期待したい。

2) 施設基準

- (1) 超音波診断装置に適切な探触子を接続して使用する。探触子は表在用（使用周波数10MHz程度，ただし，アニュラアレイ型探触子では7.5MHzも可，視野幅35mm以上）を用い，記録装置を備えること。

(2) 画質基準を満たすこと

(3) 医師，臨床検査技師，診療放射線技師あるいは看護師の資格を有し，乳房の超音波検査に習熟し，かつ乳房超音波検査に関する講習プログラムを修了した者が検査を担当すること医師以外の者が検査を担当する場合には，乳房超音波診断に習熟した医師がその判定を担当すること

II. 委員会の活動結果報告

H24年度においては，事業は安定的に実施されており，現在，検診における有害事象の報告はない。それを受け，委員会は中央データセンターによる検診受診者の追跡調査の推移を見守っている。

III. まとめと今後の課題

現在のところ，参加施設における実施機関としてのプロセス指標に問題は報告されていない。また，有害事象の報告も受けていない。

平成25年度には，研究は最終の集計段階に入ることになり，研究参加団体における精度管理が一貫して行われてきたかを確認することが必要であり，最終的確認を行う。

(2) 教育プログラム委員会報告

教育プログラム委員長

公益財団法人筑波メディカルセンターつくば総合健診センター診療部長 東野 英利子

教育プログラム委員会の仕事は研究の開始にあたってガイドラインを作成し，そのガイドラインの内容を周知し，実行してもらうための講習会を開催することであった。よって研究の終盤であった2011年2012年度には実際の活動はせず，研究がガイドライン通りに行われるかどうか確認することが主であり，また今後超音波検診が広まる可能性に備え，研究参加施設以外の従事者の教育を引き続き行った。

乳房超音波講習会はJABTS（日本乳腺甲状腺超音波学会）主催，共催合わせて，2010年度は11回（医師対象4回，技師対象7回），2012年度は12回（医師対象5回，技師対象7回）開催された。

(3) データモニタリング委員会報告

データモニタリング委員会委員長

大阪大学大学院医学系研究科環境医学教授 祖父江 友孝

委員会の位置づけ（概要）

データモニタリング委員会は，本試験のデータモニタリングを行う。具体的には，中央データセンターであるNPO法人日本臨床研究支援ユニットから定期的に（通常年2回）提出されるデータモニタリングレポートに基づいて，研究が安全にかつ適切に実施されているかを確認する。また，研究を継続する上で研究の科学性や倫理性に影響する問題が発見された場合には，速やかに研究班事務局や中央データセンター等と解決

方法を協議することが主な役割である。

平成24年度の委員構成は以下の通りである。

- 委員長 大阪大学大学院医学系研究科環境医学教授 祖父江友孝
- 委員 国立がん研究センターがん予防・検診研究センター部長 齊藤博
- 委員 国立がん研究センターがん対策情報センター室長 山本精一郎
- 委員 東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授 辻一郎

2. 委員会の活動結果報告

本年度は、中央データセンターより第7回データモニタリングレポート（平成24年6月18日）と第8回データモニタリングレポート（平成25年1月10日）の提出を受けた。平成24年7月3日と平成25年1月30日に統計解析委員会と合同で統計解析データモニタリング委員会を開催した。委員会においては、データモニタリングレポートのチェックと対応（適格基準外・プロトコル逸脱例や入力データの論理的不整合に対する対応など）に加えて、プライマリーエンドポイントである感度の定義（特に偽陰性例の定義）や追跡方法などについて討議した。討議時間の不足を補うため、5回（平成24年7月18日、8月15日、9月19日、10月29日、11月26日）電話会議を行った。

3. まとめと今後の課題

第8回データモニタリングレポートの段階で、データ入力概ね完了している平成19年から20年に登録された対象者については、1回目、2回目検診データ、および、1回目検診以降2年間の乳がん罹患データが順調に収集されつつあると判断される。今後、平成21年から22年に登録された対象者のデータ収集を進めて、感度計算に必要なデータを漏れなく収集することが必要である。また、長期フォローアップのために2回目検診以降の乳がん検診受診状況や乳がん罹患状況を把握するための仕組みを構築することが重要である。

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

別紙 1

書籍 (2011-2012年度)

	著者氏名	連名著者名	執筆部分のサブタイトル	書籍名	出版社名	出版地	巻	号	出版年	頁 (開始-終了)	
1	多田 寛	石田孝宣, 甘利正和, 河合賢朗, 大内憲明	更年期における乳腺の画像検査	臨床検査	医学書院	東京都	55	3	2011	272	276
2	多田 寛	河合賢朗, 大内憲明	「乳がん検診 (マンモグラフィ・ 超音波)」	治療	南山堂	東京都	93	5	2011	1217	1222
3	鈴木昭彦	石田孝宣, 大内憲明	特集: 乳癌を究める 画像診断 - 診断精度向上のための注意点 -	外科	南江堂	東京都	74	7	2012	685	690
4	鈴木昭彦	石田孝宣, 大内憲明	乳癌検診の現況と問題点	日本臨床		東京都	70	7	2012	780	784
5	石田孝宣	鈴木昭彦	検診	乳腺腫瘍学	金原出版	東京都			2012	69	74

別紙 2

論文 (2011-2012年度)

	著 者	連 名 著 者	論文タイトル	発表誌名	巻	号	年	頁 (開始-終了)	
1	Kawai M	Suzuki A, Nishino Y, Ohnuki K, Ishida T, Amari M, Shibuya D, Ohuchi N.	Effect of screening mammography on cumulative survival of Japanese women aged 40-69 years with breast cancer.	Breast Cancer			2012	in press	10.1007/s12282-012-0434-2
2	Sugawara Y	Narimatsu H, Hozawa A, Shao L, Otani K, Fukao A.	Cancer patients on Twitter: a novel patient community on social media.	BMC Res Notes	5	1	2012	699	699
3	Sugawara Y	Narimatsu H, Fukao A.	Coverage of genomic medicine: information gap between lay public and scientists.	Risk Manag Healthc Policy		5	2012	83	90
4	Takami Maeno	Ayumi Takayashiki, Tokie Anme, Eriko Tohno, Tetsuhiro Maeno, Akira Hara.	Japanese student's perception of their learning from an interprofessional education program: a qualitative study.	International Journal of Medical Education	4		2013	9	17
5	Kasahara Y	Kawai M, Tsuji I, Tohno E, Yokoe T, Irahara M, Tangoku A, Ohuchi N.	Harms of screening mammography for breast cancer in Japanese women.	Breast Cancer			2012		Epub ahead of print
6	Tamaki K	Ishida T, Tamaki N, Kamada Y, Uehara K, Miyashita M, Amari M, Tadano-Sato A, Takahashi Y, Watanabe M, McNamara K, Ohuchi N, Sasano H.	Analysis of clinically relevant values of Ki-67 labeling index in Japanese breast cancer patients.	Breast Cancer			2012		Epub ahead of print

7	Kawai M	Kakugawa Y, Nishino Y, Hamanaka Y, Ohuchi N, Minami Y.	Reproductive factors and breast cancer risk in relation to hormone receptor and menopausal status in Japanese women.	Cancer Sci.			2012		Epub ahead of print
8	Ebata A	Suzuki T, Takagi K, Miki Y, Onodera Y, Nakamura Y, Fujishima F, Ishida K, Watanabe M, Tamaki K, Ishida T, Ohuchi N, Sasano H.	Oestrogen-induced genes in ductal carcinoma in situ : their comparison with invasive ductal carcinoma.	Endocr Relat Cancer	19	4	2012	485	496
9	Kawai M	Minami Y, Nishino Y, Fukamachi K, Ohuchi N, Kakugawa Y.	Body mass index and survival after breast cancer diagnosis in Japanese women.	BMC Cancer	12	1	2012	149	
10	Tamaki K	Ishida T, Miyashita M, Amari M, Ohuchi N, Kamada Y, Uehara K, Tamaki N, Sasano H.	Breast ultrasonographic and histopathological characteristics without any mammographic abnormalities.	Jpn J Clin Oncol.	42	3	2012	168	174
11	Gonda K	Miyashita M, Watanabe M, Takahashi Y, Goda H, Okada H, Nakano Y, Tada H, Amari M, Ohuchi N.	Development of a quantitative diagnostic method of estrogen receptor expression levels by immunohistochemistry using organic fluorescent material-assembled nanoparticles.	Biochemical and Biophysical Research Communications					In press
12	Ma Q	Nakane Y, Mori Y, Hasegawa M, Yoshioka Y, Watanabe TM, Gonda K, Ohuchi N, Jin T.	Multilayered, core/shell nanoprobe based on magnetic ferric oxide particles and quantum dots for multimodality imaging of breast cancer tumors.	Biomaterials					In press

13	C. Muramatsu	R. A. Schmidt, J. Shiraishi, T. Endo, H. Fujita, K. Doi,	Usefulness of presentation of similar images in the diagnosis of breast masses on mammograms: comparison of observer performances in Japan and the USA	Radiol Phys Technol	6		2013	70	77
14	Tamaki K	Ishida T, Miyashita M, Amari M, Ohuchi N, Uehara K, Kamada Y, Tamaki N, Sasano H.	Retrospective analysis of mammographic findings for Japanese women: A potential predictor for breast malignancies.	Cancer Sci	103	3	2012	472	476
15	Tamaki K	Ishida T, Miyashita M, Amari M, Ohuchi N, Tamaki N, Sasano H.	Correlation between mammographic findings and corresponding histopathology: Potential predictors for biological characteristics of breast diseases.	Cancer Sci	102	12	2011	2179	2185
16	Moritani S	Ichihara S, Hasegawa M, Endo T, Oiwa M, Shiraiwa M, Nishida C, Morita T, Sato Y, Hayashi T, Kato A.	Intaracystic Lipid Accumulation in Apocrine Carcinoma of the Breast Evaluated With Adipophilin Immunoreactivity: A Possible Link Between Apocrine Carcinoma and Lipid-rich Carcinoma.	Am J Surg Pathol	35	6	2011	861	867
17	玉城研太郎	石田孝宣, 宮下 穰, 河合賢朗, 大内憲明, 笹野公伸, 玉城信光	乳房超音波検査の精度管理－乳房超音波検診導入に向けた新たな診断基準の確立	日本乳癌検診学会誌	20	3	2011	153	158
18	遠藤登喜子	白岩美咲, 大岩幹直, 西田千嘉子, 森田孝子, 吉川和明, 佐藤康幸, 林 孝子, 市原 周, 森谷鈴子, 広藤喜明章, 若山卓也	新規開発直接変換型デジタルマンモグラフィ装置の最適な撮影条件の検討	日本放射線技術学会雑誌	67	9	2011	1151	1163

19	大岩幹直	遠藤登喜子, 白岩美咲, 西田千嘉子, 森田孝子, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正規, 篠原範充	硬化性腺症を背景に発生した乳癌の 臨床像の検討	日本乳癌検診学 会誌	20	3	2011	196	203
20	佐竹洋明	太田みどり, 大内憲明, 石田孝宣, 河合賢朗, 伊藤聰彦, 古賀詔子	受診率50%達成に向けて: 仙台市の 取り組み	日本乳癌検診学 会誌	20	2	2011	102	105
21	雑賀久美子	斎藤 博, 大内憲明, 祖父江友孝	乳癌死ひとりを回避するのに必要な 日本人女性のマンモグラフィ検診必 要対象者数	日本乳癌検診学 会誌	20	2	2011	121	126
22	遠藤登喜子		診断医が知っていなければならない 乳房撮影の特殊性	臨床画像	27	5	2011	571	579
23	遠藤登喜子		究極のデジタルマンモグラフィに向 けて DMG+モニタ診断と精度管 理総論 デジタルマンモの現状とモ ニタ診断のあり方	INNERVISION	26	8	2011	2	7
24	森田孝子	遠藤登喜子	画像画素数とモニタ解像度に応じた 石灰化症例の読影-25 μ m装置と50 μ m装置の画像を中心に	INNERVISION	26	8	2011	8	11
25	遠藤登喜子		デジタルマンモグラフィの最前線を 俯瞰する	新医療	38	12	2011	96	99
26	東野英利子	藤本泰久, 田中久美子, 安田秀光, 中村清吾, 園尾博司	乳がん超音波検診の精度管理に関す るアンケート結果	日本乳癌検診学 会誌	21	2	2012	1147	1153
27	東野英利子,	安齋芳子, 小林伸子	Twinkling artifact を認めた乳腺 病変の2例	乳腺甲状腺超音 波医学	2	1	2013	14	17
28	白岩美咲	遠藤登喜子, 森田孝子, 丹羽多恵, 大岩幹直, 西田千嘉子	アンケート調査による乳がん検診の 精密検査施設における超音波検査の 検討	日本乳癌検診学 会誌	21	1	2012	59	64

29	遠藤登喜子	森田孝子, 東野英利子, 大岩幹直, 白岩美咲, 丹羽多恵	マンモグラフィと超音波検査の併用 による乳がん検診の提案	日本乳癌検診学 会誌	21	1	2012	11	16
30	遠藤登喜子		X線乳房画像の未来予想図2012	映像情報 Medi- cal	44	6	2012	598	600
31	遠藤登喜子	森本忠興, 堀田勝平, 岡崎正敏, 堀田勝平, 白岩美咲	各種資料から見たモニタ診断普及の 実態	INNERVISION	27	8	2012	7	11
32	遠藤登喜子		デジタルマンモグラフィ読影のわ な	日本放射線技術 学会雑誌	68	10	2012	1385	1391
33	鈴木昭彦	石田孝宣, 甘利正和, 多田 寛, 渡部 剛, 玉城研太郎, 大内憲明	実現可能で有効な乳癌検診 - 仙台 市乳がん検診で出来たことと今後の 課題-	日本乳癌検診学 会誌	21	1	2012	17	22
34	大貫幸二	角田博子, 東野英利子, 飯郷宇多子, 遠藤登喜子, 大岩幹直, 尾羽根範員, 加奥節子, 梶原崇恵, 加藤正仁, 河合賢朗, 河内伸江, 栗田武彰, 久留島幸路, 桑島 章, 斉藤シズ子, 佐久間 浩, 鈴木咲子, 恒川美香子, 中島一毅, 中谷守一, 橋本秀行, 林 幸子, 坂 佳奈子, 藤本泰久, 森久保 寛, 安田秀光, 山田 穰, 渡辺隆紀, 渡邊朋子, 和田博司	特別寄稿: マンモグラフィと超音波 検査の併用検診における総合判定基 準-JABTS 乳癌検診研究班からの 報告-	日本乳癌検診学 会誌	21	3	2012	273	279

別紙 3

学会発表 (2011-2012年度)

	筆頭演者	共同演者	タイトル	学会名	開催地	年	会 期 (開始-終了)		発表形式
1	<u>Endo T</u>	Ooiwa M, Shiraiwa M, Morita T, Ichihara S, Moritani S, Hasegawa M, Sato Y, Hayashi T, Katou A, Kiyohara J, Nagatuka S, Momose A.	Development of a New Imaging Method based on X-ray Talbot- Lau Interferometry	RSNA 2011	Chicago, USA	2011	11/27	12/2	Scientific Session
2	Shinohara N	Fukuoka D, Kamiya H, Yamane Y, Hara T, <u>Endo T</u>	Comprehensive Quality Assur- ance and Control Method for Ultrasound Beginners	RSNA 2011	Chicago, USA	2011	11/27	12/2	Education Exhibits
3	Muramatsu C	Nishimura K, Doi K, <u>Endo T</u> , Ooiwa M, Fujita H.	Determination of Similarity Measures by Using the Subjec- tive Ratings and Pathological Likelihood	RSNA 2011	Chicago, USA	2011	11/27	12/2	Education Exhibits
4	<u>Saito H</u>	Saika K, Matsuda K, Shimada T.	Diagnostic yields of immuno- chemical fecal occult blood screening in Japan-reduced stage and increased curable resection rate of colorectal cancer	UEGW Barcelona 2010 (18th United European Gastro- enterology Week)	Barcelona	2010	10/23	10/27	ポスター
5	<u>Saito H</u>	Ishikawa Y, Saika K, Matsuda K.	The effects of a community- wide multi-component media campaign on colorectal cancer screening	UEGW Barcelona 2010 (18th United European Gastro- enterology Week)	Barcelona	2010	10/23	10/27	ポスター

6	<u>Saito H</u>	<u>Yamamoto S</u> , Hamashima C, Kudo S.	Randomized controlled trial evaluating the effectiveness of one-shot screening colonoscopy: Study design.	Pan-European Network Meeting ECCG-ECN- Eurocourse	Warsaw	2010	5/22	5/24	一般演題
7	Hamashima C	Aoki D, Miyagi E, Saito E, Nakayama T, Sagawa M, <u>Saito H</u> , <u>Sobue T</u> .	New Guideline for cervical cancer screening in Japan	Pan-European Network Meeting ECCG-ECN- Eurocourse	Warsaw	2010	5/22	5/24	一般演題
8	Hamashima C	<u>Saito H</u> , <u>Sobue T</u> .	Estimation of overdiagnosis by new technologies for cancer screening	Health Technology Assessment International 7th Annual Meeting	Dublin	2010	6/6	6/9	一般演題
9	Hamashima C	Nakayama T, Endo C, Sagawa M, <u>Saito H</u> , <u>Sobue T</u> .	Evaluation of lung cancer screening; The Japanese guidelines for lung cancer screening	International Cancer Screening Network	London	2010	6/23	6/25	一般演題
10	<u>大内憲明</u>		乳がん検診における超音波検査の 有効性を検証するための比較試験	平成23年度第3次 対がん総合戦略研究事業研究成果報告会	国際研究 交流会館	2012	2/9	2/10	抄録
11	丹羽多恵	森田孝子, <u>遠藤登喜子</u>	検診マンモグラフィソフトコピー 読影における乳房の構成と所見	第21回日本乳癌画像 研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
12	<u>遠藤登喜子</u>	大岩幹直, 白岩美咲, 森田孝子, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正規, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 清原淳子, 長束澄也, 百生 敦	位相型高感度X線撮影による乳房 切除組織画像の検討	第21回日本乳癌画像 研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題

13	安藤正海	市原 周, 遠藤登喜子, 湯浅哲也, 霍 慶凱, 砂口尚輝, 中尾悠基, 植野 映, 近浦吉則, 鈴木芳文, 島雄大介, 佐藤 齊	X線暗視野法による乳癌臨床診断 と病理診断のための基礎研究	第21回日本乳癌画 像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
14	渡邊宏美	森田孝子, 大岩幹直, 白岩美咲, 水野理恵, 伊藤三枝子, 服部照香, 遠藤登喜子	背景乳腺エコーの分類について一 理解度に関する読影実験の試み一	第21回日本乳癌画 像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
15	桑山真紀	橘 郁美, 森田香里, 佐藤道子, 佐野幹夫, 森田孝子, 遠藤登喜子	正常乳腺超音波画像分類の分類能 力の検討	第21回日本乳癌画 像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
16	森田孝子	大岩幹直, 白岩美咲, 渡邊宏美, 遠藤登喜子	正常乳腺エコーの分類と検出困難 と考えられた乳癌3例	第21回日本乳癌画 像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
17	堀田勝平	遠藤登喜子, 森本忠興	今, 乳癌検診が解決すべき課題は? 施設画像評価からの解決すべき課 題	第19回日本がん検 診・診断学会	名古屋	2011	8/5	8/6	パネル ディス カッション
18	丹羽多恵	森田孝子, 遠藤登喜子	今, 乳癌検診が解決すべき課題は? 多施設のマンモグラフィ読影に関 与する立場からみた乳がん検診の 課題	第19回日本がん検 診・診断学会	名古屋	2011	8/5	8/6	パネル ディス カッション
19	白岩美咲	遠藤登喜子, 篠原範充, 森田孝子, 角田博子	画像による検診 デジタル化と精 度管理の現状と課題 デジタルマ ンモグラフィソフトコピー診断講 習会の現状と課題	第19回日本がん検 診・診断学会	名古屋	2011	8/5	8/6	パネル ディス カッション
20	遠藤登喜子	森田孝子, 東野英利子, 大岩幹直, 白岩美咲, 丹羽多恵	マンモグラフィと超音波検査の併 用による乳がん検診の提案	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	シンポジ ウム
21	森田孝子	大岩幹直, 白岩美咲, 遠藤登喜子	正常乳腺エコー分類の試み一精度 管理を目的として一	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題

22	白岩美咲	遠藤登喜子, 大岩幹直, 須田波子, 西川美紀子, 森田孝子, 加藤 彩, 林 孝子, 佐藤康幸, 楠木哲郎	3D マンモグラフィの撮影条件の 検討—切除標本による診断能評価— 第2報—	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題
23	大岩幹直	遠藤登喜子, 白岩美咲, 森田孝子, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正貴	硬化性腺症のマンモグラフィ所見 の検討	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題
24	丹羽多恵	森田孝子, 須田波子, 小林尚美, 遠藤登喜子	CAD を用いた検診マンモグラフィ 読影の検討	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題
25	広藤喜章	小山修司, 沼本 瞳, 羽場友信, 乙訓伸次, 石井裕康, 加納裕士, 若山卓也, 遠藤登喜子	タングステン (W) ターゲット の X 線スペクトル測定時に現れ たモリブデン (Mo) 波形に關す る考察	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題
26	遠藤登喜子	大岩幹直, 白岩美咲, 西田千嘉子, 篠原範充, 森田孝子, 田部井真記子	デジタルマンモグラフィのソフト コピー診断における観察環境—室 内照度の検討	第70回日本医学放 射線学会総会	WEB	2011	5/9	5/20	一般演題
27	松原友子	原 武史, 篠原範充, 森田孝子, 丹羽多恵, 遠藤登喜子, 藤田広志	マンモグラムにおけるカテゴリー 判定支援システムの開発とその結 果の提示方法に関する検討	電気情報通信学会 医用画像研究会	北海道	2011	7/12	7/13	口演
28	古妻嘉一	遠藤登喜子, 岩瀬拓士, 大貫幸二, 角田博子, 東野英利子, 鈴木昭彦, 古川順康, 森本忠興	更新講習からみた検診マンモグラ フィ (MG) 読影精度の現状	第19回日本乳癌学 会学術総会	仙台	2011	9/2	9/4	一般演題
29	古川順康	古妻嘉一, 遠藤登喜子, 岩瀬拓士, 大貫幸二, 角田博子, 東野英利子, 森本忠興	精中委マンモ読影指導者研修会の 役割と課題	第19回日本乳癌学 会学術総会	仙台	2011	9/2	9/4	一般演題

30	西田千嘉子	遠藤登喜子, 市原 周, 吉川和明, 森田孝子, 大岩幹直, 白岩美咲, 森谷鈴子, 長谷川正規, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 篠原範充	MG 所見と分子サブタイプの比 較検討	第19回日本乳癌学 会学術総会	仙台	2011	9/2	9/4	一般演題
31	白岩美咲	遠藤登喜子, 大岩幹直, 須田波子, 西川美紀子, 加藤 彩, 林 孝子, 佐藤康幸, 楠木哲郎	3D マンモグラフィの撮影条件の 検討—乳房切除標本による診断能 評価	第19回日本乳癌学 会学術総会	仙台	2011	9/2	9/4	一般演題
32	遠藤登喜子	大岩幹直, 白岩美咲, 森田孝子, 丹羽多恵, 須田波子, 瀧 伴子	デジタルマンモグラフィのソフト コピー診断の初期表示画像の最適 画像処理に関する検討	第19回日本乳癌学 会学術総会	仙台	2011	9/2	9/4	一般演題
33	多田 寛	鈴木昭彦, 玉城研太郎, 河合賢朗, 石田孝宣, 大内憲明	中間期乳癌とマンモグラフィ検診 発見癌の臨床病理学的検討	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題
34	藤井里圭	鈴木昭彦, 河合賢朗, 玉城研太郎, 石田孝宣, 大貫幸二, 渋谷大助, 大内憲明	超音波による乳がん検診において 技師が判定した要精検率の検討	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	シンポジ ウム
35	玉城研太郎	石田孝宣, 河合賢朗, 大内憲明	乳房超音波検診の精度管理 —JSTART 事務局からの提言—	第21回日本乳癌検 診学会総会	岡山	2011	10/21	10/22	一般演題
36	河合賢朗	石田孝宣, 大内憲明	40歳代マンモグラフィ検診の利益 と不利益	第19回日本乳癌学 会学術総会	仙台	2011	10/21	10/22	シンポジ ウム
37	河合賢朗		JSTART を通して見えた乳癌検 診が解決すべき課題	第19回日本がん検 診・診断学会総会	名古屋	2011	8/5		シンポジ ウム
38	河合賢朗	石田孝宣, 鈴木昭彦, 成川洋子, 大内憲明	超音波併用乳がん検診における有 効性の検証 —JSTART—	第20回日本がん検 診・診断学会総会	東京	2012	7/14	7/15	シンポジ ウム
39	鈴木昭彦	石田孝宣, 河合賢朗, 成川洋子, 大内憲明	JSTART の現状と今後の課題	第22回日本乳癌検 診学会	沖縄	2012	11/9	11/10	ワーク ショップ

40	遠藤登喜子	大岩幹直, 白岩美咲, 森田孝子, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正規, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 清原淳子, 長束澄也, 百生 敦	位相型高感度X線撮影による乳房切除組織画像の検討	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
41	安藤正海	市原 周, 遠藤登喜子, 湯浅哲也, 霍 慶凱, 砂口尚輝, 中尾 悠基, 植野 映, 近浦吉則, 鈴木芳文, 島雄大介, 佐藤 斉	X線暗視野法による乳癌臨床診断と病理診断のための基礎研究	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
42	渡邊宏美	森田孝子, 大岩幹直, 白岩美咲, 水野理恵, 伊藤三枝子, 服部照香, 遠藤登喜子	背景乳腺エコーの分類について—理解度に関する読影実験の試み—	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
43	桑山真紀	橘 郁美, 森田香里, 佐藤道子, 佐野幹夫, 森田孝子, 遠藤登喜子	正常乳腺超音波画像分類の分類能力の検討	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
44	森田孝子	大岩幹直, 白岩美咲, 渡邊宏美, 遠藤登喜子	正常乳腺エコーの分類と検出困難と考えられた乳癌3例	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	一般演題
45	白岩美咲	遠藤登喜子, 大岩幹直, 森田孝子, 須田波子, 西川美紀子, 加藤 彩, 林 孝子, 佐藤康幸, 楠木哲朗	乳房検査のブレイクスルー 最新技術 3D マンモグラフィ	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	パネル ディス カッション
46	大岩幹直	遠藤登喜子, 白岩美咲, 森田孝子, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正規, 篠原範充	背景乳腺を意識した画像診断—硬化性病変を背景にした乳癌の診断から治療まで—	第21回日本乳癌画像研究会	名古屋	2012	2/4	2/5	シンポジ ウム

47	<u>遠藤登喜子</u>	大岩幹直, 白岩美咲, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正規, 佐藤康幸, 清原淳子, 長束澄也, 百生 敦	乳房切除標本を用いた位相型高感 度 X 線撮影画像の解析	第71回日本医学放 射線学会総会	横浜	2012	4/12	4/15	一般演題
48	白岩美咲	<u>遠藤登喜子</u> , 篠原範充, 古妻嘉一, 森本忠興	デジタルマンモグラフィとモニタ 診断の現状－精中委指導者研修会 アンケート調査結果より－	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	一般演題
49	丹羽多恵	森田孝子, <u>遠藤登喜子</u>	検診マンモグラフィがソフトコピー 読影へ移行した影響の検討	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	一般演題
50	古妻嘉一	<u>遠藤登喜子</u> , 岩瀬拓士, 大貫幸二, 角田博子, 東野英利子, 鈴木昭彦, 古川順康, 森本忠興	検診マンモグラフィ (MG) の読 影精度の改善	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	一般演題
51	古川順康	古妻嘉一, <u>遠藤登喜子</u> , 岩瀬拓士, 大貫幸二, 角田博子, 東野英利子, 森本忠興	マンモグラフィ読影精度向上にお ける指導者研修会の意義	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	一般演題
52	大岩幹直	<u>遠藤登喜子</u> , 白岩美咲, 森田孝子, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 市原 周, 森谷鈴子, 長谷川正規	両側乳癌のリスクの検討	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	一般演題
53	森田孝子	大岩幹直, 白岩美咲, 佐藤康幸, 林 孝子, 加藤 彩, 森谷鈴子, 市原 周, <u>遠藤登喜子</u>	triple negative (TN) 乳癌の病 理学的分類と予後の検討	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	一般演題
54	<u>遠藤登喜子</u>	森本忠興	PD2 乳腺専門医に求められる資 質マンモグラフィ検診精度管理中 央委員会 (マンモグラフィ読影認 定医) と乳腺専門医	第20回日本乳癌学 会学術総会	熊本	2012	6/28	6/30	パネル ディス カッション

55	遠藤登喜子		乳房超音波の精度管理とは	第40回日本放射線技術学会秋季学術大会	東京	2012	10/4	10/6	教育講演
56	服部照香	森田孝子, 松下彩知子, 大森健彦, 遠藤登喜子	設定パラメーターの違いによる乳腺超音波画像の比較検討	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
57	遠藤登喜子	角田博子, 篠原範充, 森田孝子, 古妻嘉一, 白岩美咲, 大岩幹直	デジタルマンモグラフィソフトコピー診断講習会のアンケートにみるマンモグラフィのデジタル化と課題	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
58	白岩美咲	遠藤登喜子, 篠原範充	MG Soft Copy Interpretation —第21回日本乳癌検診学会学術総会企画よりわかったこと—	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
59	森田孝子	丹羽多恵, 鈴木るり子, 大岩幹直, 白岩美咲, 西川美紀子, 須田波子, 林 祐次, 堀場隆雄, 加藤正仁, 小林尚美, 木村桂子, 山本晴大, 遠藤登喜子	CADを用いたマンモグラフィ検診読影—第1報—	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
60	丹羽多恵	森田孝子, 須田波子, 小林尚美, 遠藤登喜子	検診マンモグラフィ読影結果—最終判定との一致率からの検討	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
61	上徳ひろみ	遠藤登喜子, 増田慎三, 大岩幹直, 他	マンモグラフィ検診の要精査例における診断確定までに要する期間の検討	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
62	坂東裕子	阿南敬生, 鈴木やすよ, 武井寛幸, 宮城由美, 吉田雅行, 遠藤登喜子	乳腺検査施設の画像検査状況調査結果～乳癌学会アンケートより～	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
63	宮城由美	阿南敬生, 鈴木やすよ, 武井寛幸, 坂東裕子, 吉田雅行, 遠藤登喜子	診療乳房超音波検査の状況調査結果～乳癌学会アンケートより～	第22回日本乳癌検診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題

64	大岩幹直	遠藤登喜子, 白岩美咲, 森田孝子, 渡邊宏美, 水野理恵, 伊藤三枝子, 吉川和明	マンモグラムで指摘された病変の 同定支援法の考案	第22回日本乳癌検 診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
65	渡邊宏美	森田孝子, 服部照香, 伊藤三枝子, 水野理恵, 大岩幹直, 白岩美咲, 遠藤登喜子	一部に浸潤を認めた広範な非浸潤 性小葉癌の一例 - 正常乳腺 back ground エコーを考察する -	第22回日本乳癌検 診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
66	古川順康	古妻嘉一, 遠藤登喜子, 岩瀬拓士, 大貫幸二, 角田博子, 東野英利子, 鈴木昭彦, 森本忠興	検診マンモ (MG) の読影精度の 改善 - 更新講習会資格取得率低下 の要因と課題 -	第22回日本乳癌検 診学会学術総会	那覇	2012	11/9	11/10	一般演題
67	遠藤登喜子	白岩美咲, 大岩幹直, 森田孝子, 楠木哲郎	マンモグラフィの進歩 3D-ステ レオマンモグラフィ	第22回日本乳癌画 像研究会	東京	2013	2/8	2/9	シンポジ ウム
68	<u>Tokiko Endo</u>	Misaki Shiraiwa, Mikinao Ooiwa, Takako Morita, Yasuyuki Sato, Takako Hayashi, Sch Ichihara, Suzuko Moritani, Tetsurou Kusunoki	Optimization of stereo acquisi- tion angles in 3D mammogra- phy (3DM)	European Congress of Radiology	Vienna, Australia	2012	3/1	3/5	e-poster
69	Misaki Shiraiwa	<u>Tokiko Endo</u> , Mikinao Ooiwa, Takako Morita, Yasuyuki Sato, Takako Hayashi, Sch Ichihara, Suzuko Moritani, Tetsurou Kusunoki	Optimization of radiation dose in 3D mammography (3DM)	European Congress of Radiology	Vienna, Australia	2012	3/1	3/5	e-poster